

国民健康保険

官は厳しさを増してきています。
医療費の節約のためには病気の早期発見、早期治療が欠かせません。そのため、国保では人間ドックの経費を助成しています。

医療費の適正化と保険税収納率の向上に努めるとともに、加入者の健康保持と健全財政を確保します。

平成8年度特別会計予算

4月号で一般会計予算をお知らせしましたが、村の予算は一般会計のほか特別会計として国民健康保険等6事業会計からなっています。

これらの特別会計についてそれぞれお知らせします。

地域に住む人たちが、ふだんからお金を出し合い、これに国の補助金も加え、病気やけがの際、お互いに生活上の困難を分かちあう、というのが国民健康保険の制度です。村の国保加入者を八年度には二、九五五人（うち退職被保険者三三〇人）と見込んでいます。加入者の減少傾向は一時的に小幅になったものの、高年齢層の比重が高くなるとともに、医療費が年々増加し国保の事業運

予算は、対前年比一六%増の七億一、三七七万円に決まりました。平成八年度老人保健特別会計予算は、対前年比一六%増の七億一、三七七万円に決まりました。今年度の対象者は、一、一八一人（年間平均）となり、一人当たりの医療費は前年度より約六千円増の六〇万三千円を見込んでおります。

この特別会計の歳出は、ほとんどが医療費の給付ですが、それを賄う歳入として、医療保険の拠出金（国保、政管健保、組合健保、共済健保等の各種保険者）と国及び県の負担金、村からの繰り入金で運営されています。長期入院者が増加していますが、今まで以上に早期発見、早期治療に努めて健康な老後をごしてください。

6 特別会計の予算規模

()は前年度比

□ 国民健康保険特別会計	5億7,319万円 (0.9%増)
□ 老人保健特別会計	7億1,377万円 (16.0%増)
□ 水道事業会計(支出)	2億2,520万円 (1.6%増)
□ 下水道事業特別会計	8億円 (5.0%増)
□ 家畜診療所特別会計	1,381万円 (0.7%増)
□ 総合体育館等用地先行取得事業特別会計	1万円 (100%減)

水道事業

平成8年度水道事業会計予算是、収益的収支においては収入、支出それぞれ一億五、四九〇万円に、資本的収支においては、収入二、六〇〇万円、支出七、〇三〇万円で収支に対し不足する額四、四三〇万円は、〇三〇万円で収支が支出しにあります。

過年度損益勘定留保資金一、四

三〇〇万円、建設改良積立金一、四

〇〇〇万円で補てんすることに

なっており、本年度の予定量を

給水栓数二、九三〇栓、給水人口九、七〇〇人、年間総合水量

一四五万m³を見込んでいます。

支出それぞれ一億五、四九〇万円に、資本的収支においては、

収入二、六〇〇万円、支出七、

〇三〇万円で収支が支出しに

あります。

この家畜診療所の健全運営を

図るため、事故防止、治療、飼養管理の指導を行う診療所を運営しています。

その畜産農家の経営と振興を

中でも畜産は大きな位置を占めています。

この畜産農家の経営と振興を

中でも畜産は大きな位置を占めています。

この畜産農家の絏営と振興を

中でも畜産は大きな位置を占めています。

この畜